

(別紙様式第3号)

## 被害防除計画書

1 土砂の流出、崩壊等による隣接地への影響 (該当に○)

(注) 隣接地には農地以外も含む

①造成の有無 (有・無) 無の場合の理由 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

②造成の方法 (以下①で有の場合のみ記入)

ア 盛土を行う (盛土高 約 m) \*数値については概算値を記入 (以下同じ)

イ 切土を行う (切土高 約 m)

③法面に対する措置

ア 擁壁を設置 (高さ 約 m) 擁壁の形式 (aブロック積 b重力式 cその他 (\_\_\_\_\_))

イ 法面の保護を行う (a芝張り b土留め c植生 dその他 (\_\_\_\_\_))

ウ その他 \_\_\_\_\_

2 近傍農地の日照、通風等周辺農地の営農条件への影響 (該当に○)

ア 有

→ [被害防除措置] a 緑地、緩衝地を設ける

b 建物の高さを加減する

c その他 \_\_\_\_\_

イ 無

→ [その理由] a 建物の建設を行わない

b その他 \_\_\_\_\_

3 農業用排水施設、農道、ため池等の機能に及ぼす影響 (該当に○)

ア 有

→ [被害防除措置] a 当該施設を使用するが、施設管理者と協議が整っている

b その他 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

イ 無

→ [その理由] a 当該施設はない (又は使用しない)

b その他 \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

(記載注意)

1. 枝間も含め該当欄に○、その他については、具体的内容を簡潔に記入すること。

2. 土地利用計画図等において、措置を行う位置等を明示すること。